



世界に羽ばたく島原半島ジオパーク

# 島原半島ジオパークを楽しむために



～ 世界ジオパーク認定1周年記念事業開催 ～

島原半島ジオパークは、平成22年8月で世界ジオパークに認定されて1周年になります。この認定1周年記念として「ジオパークシンポジウム」と「鉄道とバスで巡るジオさらく」を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

## ジオパークシンポジウム 「島原半島ジオパークの未来」

- 開催日…8月21日
- 会場…ホテル東洋館（雲仙市小浜町雲仙128）
- 定員…200人
- 参加料…無料（事前の申し込みは必要ありませんので、どなたでも参加できます）
- 時間…13:30～15:50（開場12:30）
- 基調講演…片岡 力氏（元長崎国際大学国際学科教授、観光庁九州観光まちづくりアドバイザー会議座長）
- 演題…「島原半島の観光とジオパーク - これからの課題と対応 -」
- パネルディスカッション…片岡 力氏、板山 照子氏（元長崎県東京事務所副所長）、南島原市長、島原市長、雲仙市長
- 無料送迎バス（事前申し込みが必要です）
  - ・申込方法…①名前、②電話番号、③乗車場所
  - ※電話、FAX、Eメールで申し込んでください。
  - ・申込期間…8月9日(月)～8月17日(火)
  - ※ただし、8月14日・15日を除く。
  - ※電話受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。
  - ・無料送迎バス時刻表
  - ※出発時間については、早目に到着する可能性がありますので余裕を持ってお集まりください。

### 南有馬出発

地区	乗降車場所	乗車時間	降車時間
南有馬	南有馬庁舎	12:00	17:00
口之津	口之津庁舎前駐車場	12:10	17:10
加津佐	前浜海水浴場（交番前）	12:20	17:20
南串山	ハマユリックスホール	12:35	17:35

### 北有馬出発

地区	乗降車場所	乗車時間	降車時間
北有馬	北有馬保健センター	12:05	16:50
西有家	西有家庁舎	12:15	17:00
有家	有家庁舎	12:20	17:05
布津	世紀の泉	12:35	17:20
深江	深江庁舎	12:45	17:30

## 鉄道とバスで巡るジオさらく (第1回)



島原鉄道の汽車と路線バスを利用しながら、愛野～小浜周辺スポットをジオ散策(さらく)します。

- 開催日…8月22日 小雨決行
- 集合場所および時間
  - ①島原駅前 出発 8:50 受付 8:30
  - ②愛野駅前 出発 9:45 受付 9:30
- ※島原駅から愛野駅区間内であれば、最寄りの駅からの参加も可能です。
- 募集定員…20人 ※先着順
- ガイド…寺井邦久氏（島原半島ジオパーク事務局）
- 持参品…飲み物、昼食、タオル、帽子、雨具、歩きやすい靴や服装でご参加ください。
- 参加料…無料
- ※ただし、当日は島鉄フリーパス（料金1,000円）を乗務員または駅員から各自購入してください。
- 申込方法…①名前 ②住所 ③電話番号 ④集合場所
- ※1件につき2人まで申し込み可能です。
- ※電話のみの受付となります。
- 申込期間…8月9日(月)～8月17日(火)
- ※ただし、8月14日・15日を除く。
- ※電話受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。

島原半島ジオパーク推進連絡協議会事務局

☎0957(65)5540

URL: <http://www.unzen-geopark.jp/>

E-mail: [geopark@city.shimabara.lg.jp](mailto:geopark@city.shimabara.lg.jp)



南島原市から世界遺産を！

長崎の教会群とキリスト教関連遺産

## 天正遣欧少年使節の4少年が 学んだセミナリヨの生活

日本のセミナリヨ教育  
ヴァリニャーノ（イエズス会巡察師）は、西洋と日本両方の教養を身につけさせる教育を理想としていました。セミナリヨでは、ラテン語や日本語などの言葉、さらには日本文学なども熱心に教えていました。これは、正しい言葉を話すことが、りっぱな人間になる、という考え方が強かったことやキリスト教を教え広めるには、しっかりと日本語を話せることが大切と考えていたからです。



有馬と安土のセミナリヨ想像図  
「グレゴリオ13世伝(1596)」より(筑波大学附属中央図書館蔵)

また、音楽ではグレゴリオ聖歌を歌い、オルガンなどの楽器を練習しました。

子どもたちにもわかるよう“ふりがな”、“簡単な言葉”で紹介しています。

# 明日の世界遺産

THE TOMORROW'S WORLD HERITAGE

CHAPTER.18



有馬のセミナリヨ跡石柱

1580年、日本で最初のセミナリヨが安土(滋賀県)と北有馬につくられました。有馬晴信の協力で建てられた「有馬のセミナリヨ」の最初の入学生は22人。その中に4少年がいました。4人を育てたセミナリヨではどのような教育が行われていたのでしょうか。

### セミナリヨの毎日

ヴァリニャーノが書いたセミナリヨでの日課表(ローマのイエズス会蔵)によると、セミナリヨに全員が寝泊まりしていたそうです。少年たちは、午前4時半の朝の祈りに始まり、午後8時の夕べの祈りに終わる生活をしていました。全員坊主頭で、外出するときは黒い胴服を、セミナリヨ内では日本の着物を着ていました。米、みそ、ほし魚などを食べ、畳に寝るなど、他の日本人と変わらない生活でした。もちろん、神に仕える者として、きびしいしつけと教育を受け、外部の人との交わりも一部できないことがありました。日曜日などは、ピクニックのような楽しい時間を過ごし、家族などが集まる文化祭もあったようです。  
\* 出典:「旅する長崎学」キリシタン文化Ⅱ 長崎文献社

セミナリヨの日課表		1580年6月28日に、ヴァリニャーノが書いたセミナリヨの日課をもとに、時間割風にアレンジ				
月	火	水	木	金	土	日曜と祝日
4:30	起床、朝の祈り、ミサ、掃除					
5:00						
6:00	学課の勉強 (年少者はラテン語の単語を暗記)					
7:00	ラテン語 (その日の復習)				ラテン語 (その日の復習)	
8:00	ラテン語 (基本的には、教師の個人指導、上級生は下級生の勉強を見る)					
9:00	食事と休憩					
10:00						
11:00	日本語 (読み書きと作文)		日本語 (読み書きと作文)		日本語 (読み書きと作文)	
12:00	日本語 (読み書きと作文)		日本語 (読み書きと作文)		日本語 (読み書きと作文)	
13:00	音楽 (歌と楽器)		音楽 (歌と楽器)		自由時間 (入浴、散策、音楽)	
14:00	ラテン語 (作文と暗記)		ラテン語 (作文と暗記)		自由時間 (入浴、散策、音楽)	
15:00	自由時間		自由時間		自由時間 (入浴、散策、音楽)	
16:00	自由時間		自由時間		自由時間 (入浴、散策、音楽)	
17:00	食事と休憩					
18:00						
19:00	ラテン語の復習 (年少者は、日本語またはラテン語の読み書き)		ラテン語の復習 (年少者は、日本語またはラテン語の読み書き)		ラテン語の復習 (年少者は、日本語またはラテン語の読み書き)	
20:00	1日の反省(良心の糾明)、夕べの祈り、就寝					
21:00						

参考文献 「八良尾のセミナリヨ」片岡千鶴子 「長崎のキリシタン」長崎県教育委員会  
「有馬のセミナリヨ」関係資料集 北有馬町 「ヨーロッパ文化と日本文化」ルイス・フロイス著、岡田章雄訳注(岩波文庫)



山あぐのこ童に行きて足をつけて、スかとしたい。 山あぐのこ童 3年 島原 菅野 葵

プールでバンバンお水でスかとしたい。 山あぐのこ童 3年 島原 菅野 葵

